



防災の日

9月1日は防災の日です。夏休み中にも大きな地震が宮崎県でありました。今後起こるであろう南海トラフ地震について保護者と話し合い、避難場所等を決めていざという時に冷静な行動ができるように準備しましょう。

防災の日

もし、〇〇で地震が起きたら？

登校時・下校時

倒れやすい自動販売機やブロック塀などから離れます。建物の窓ガラスが割れて落ちてくることがあるので、かばんを頭に掛けて守ります。



デパート・スーパー

手荷物で頭を守り、棚やガラス、照明から離れます。出口に人が一斉に押し寄せることがあるので、人の流れにも注意が必要です。



学校

教室では机の下に入り、机の「あし」をつかみます。それ以外の場所では、ものが落ちたり倒れてきたりしにくい場所で身を小さくかがめます。



バス・電車の中

大きな揺れがくると乗り物が止まるので、その後は係員や運転士の指示に従います。あわてて勝手に外に出ようとするとかえって危険です。



自宅

ドアや窓が開かなくなることがあります。揺れが収まってきたらすぐ開けて出口を確保し、次の揺れや避難に備えます。



電話が通じないときは伝言ダイヤル 171 または 災害用伝言版 web171 を利用しましょう。

熱中症対策

～グラウンドでの体育について～

★各自で準備や気をつけること

- ・睡眠をしっかりとる。朝ご飯を食べる。
- ・運動中やその前後は水分補給をする。ペットボトルは中身がすぐに温かくなってしまわないので、可能な限り保冷の水筒を準備する。(移動中の水分購入は盗難や落とし物、貸し借りによる金銭トラブル、移動中の安全性のため禁止しています。登校後は学校の自販機で購入するのが望ましい。)
- ・グラウンドへの移動時は帽子の着用を推奨する。(帽子はあくまで日除けの為の物なので、ファッション性ある形や派手な色を避ける。キャップの形なら授業中も着用可とする。通学時も着用を希望する場合は学校から着用許可願いを受け、その指示に従う事。)

★学校の取り組み

- ・体育の活動中、学校の公用車をグラウンドに持っていきます。
- ・日影用テントの設置。
- ・授業中に水分補給の声掛け、及び緊急用の飲料水の準備。

☆熱中症特別警戒アラートが出た場合、

- ・グラウンドには行かず学校内の活動となります。

暑熱順化

